

コロナ禍における

貨幣収集界と今後の展望

日本貨幣協会会長

小川 隆司氏

日本貨幣商協同組合 理事長

関口 寧氏

コロナ禍の影響

小川氏

二〇二〇年は世界中で新型コロナウイルスの感染が広がり、その対応に追われた年といえる。その影響はこの貨幣収集界にも及んだが、一体どのような変容が起こったのだろうか？ また少子高齢化も進む中、今後どのように業界は進むべきなのか。今回は日本貨幣協会会長の小川氏と日本貨幣商協同組合理事長の関口氏に集まって頂き、お話を伺った(令和二年一月二二日取材)。

まず、古泉会におけるコロナ禍の影響は、やはり例会が出来なくなったということにつきます。どうしても例会は人が集まって、ものを持ち寄ってするものですから、密を避けるためには休会せざるを得ません。また、会場側も密になるため貸し出しをしていなかったりと、開催

しようにも出来ない状況もありました。それがようやく最近になって、例会が再開できるようになりましたが、これからの年末年始を含め冬の間は、感染状況次第では、もしかしたらまた例会を開くことが出来なくなるかもしれません。古泉会には高齢の方も所属されていますから、無理は出来ません。

関口氏

業者側からみた新型コロナウイルスの影響の最たるものは、やはり催事が開催できなくなりましたことです。特に日本において最大の貨幣即売会である東京国際コイン・コンヴェンション(TICC)を今年残念ながら中止せざるを得なくなり、続く六月の大阪コインショーも中止となりました。TICCに参加する業者はそのための準備をだいぶ前からしておりましたし、収集家の方にとっては楽しみにされていたことと思います。やはり中止の影響は大きかったですね。そのため、急遽当組合のホームページ上や『収集』誌に販売品リストを掲載、同封させて頂いたりもしました。



日本貨幣協会 会長
小川 隆司氏

日本貨幣協会のホームページは下記の通り
<https://www.nihon-kahei-kyoukai.com/>
是非ご覧頂きたい

現在は会場と連携をとりながら、新型コロナウイルス感染症防止策を行った上で、催事を開催しております。そのため、どうしてもマスクの着用や手指の消毒をお願いしたり、また入場制限なども設けなくてはならず、ご迷惑をおかけしております。ただ、どの会場も多くの方に会場頂いており、私どもは非常にありがたく感じております。やはり皆様とお会いできるのはこの上ない喜びですね。

小川氏

コロナ禍で以前の生活と何が大きく変わったかという点、やはりインターネットを使用する方が多くなったのではないのでしょうか。外出を控える方が多くなり、この機にインターネットに触れ始めた方、ネット上での商品売買を始

めた方もおられるかと思えます。貨幣収集界であれば、各社ホームページには即売品やオークション出品物が並べられており、ネット上で決済や応札が出来たりします。もちろん電話での注文も出来ます。また、ネットオークションとしてはヤフーオークションが有名ですので、そちらを利用された方も多いかも知れません。

関口氏

たしかにヤフーオークションやメルカリは有名です。古貨幣類も多く出品されています。

小川氏

コロナ禍になって利用される方はかなり増えたのではないのでしょうか。家での時間が増えたわけですから、身の回りを整理する方も増え、

ものを売りたいと考える方も出てくる。そうなると珍しいものを驚くような安価で入手することも出来るかも知れません。

関口氏

私もインターネット上で品物を仕入れることがあります。仰る通り、これがこんなに安く売られているなんてと思うこともあります。そういう意味ではインターネットオークションというのは非常に有益で面白いものであると思います。ただ問題もあります。

例えば、品物を実際に見ることは出来ません。画面上で判断するほかないのです。ご存じの通り、貨幣界には贋物という問題が存在しています。残念ながら全て良いものというわけではないのです。特にインターネット上は相手の顔も素性もわかりませんから、自身の目しか頼るのがありません。悪いものを良いもののように見せかけて、しかも安価で入手出来ますよと購入をすすめてくるものもあります。出品者の評判などを参考にすることでおおよその判断は出来ることもありますが、当然ながら、いまでも駄目なものを掴まされる方はおられますし、そういう方は興味を持つきっかけがあっても、それっきりになってしまふ。

私どもの催事、あるいは店頭であれば、現物を見ることはもちろんのこと、実際に店員が立っているわけですから、気になることはお聞き頂ければ、手がかりをお教えることもできるかも知れません。



日本貨幣商協同組合 理事長

関口 寧 氏

日本貨幣商協同組合のホームページは下記の通り

<https://www.jnda.or.jp/>

是非ご覧頂きたい